



ふくしんぼ

大野城市社会福祉協議会法人化50周年記念

社協ふくしの祭典

大野城市社会福祉協議会

感謝

～つながり よりそう これからも～

大野城市社会福祉協議会は、
 令和4年10月4日に法人化50周年を迎えました。
 10月8日には、これまで支えてくださった
 皆さまに感謝をお伝えするための
 イベントを開催いたしました。
 今後も安心して暮らせる地域づくりのため、
 社協職員一同皆さまとともに歩んでまいります。

法人化50周年記念式典[感謝カード贈呈]

皆さまへ感謝をお伝えしたい、その気持ちをまたほかの
 誰かにつないでほしいという気持ちを込めて、1枚1枚手作りで制作して
 います。感謝の気持ちを伝えたい
 誰かが現れたときにこのカードを
 渡して、感謝の気持ちを広げて
 いきましょう。

迷路
ボランティアの森

こんなボランティアがあるんだ!

障害物をよけて通るのは難しいなあ～

車いす体験
きみならどうする?

車いすのままいろんなところにお出かけできるんだね!

新鮮なお野菜、おいしそうなお菓子、すてきな雑貨…たくさん買ってしまいました。

出張! おもちゃ病院

先生、私のおもちゃを直してくれてありがとう!

ふくしマルシェ

わたしもマジックができるようになったよ☆

マジックショー&レッスン

息のあったパフォーマンスに感動!

ボランティアステージ
みんな笑顔になろう!

LINEコーナー

学生さんがわかりやすく教えてくれて助かりました。これから社協の情報が届くのを楽しみにしています。

50年のあゆみ通り

愛ちゃん、地域のために私にもできることはあるかな?

赤い羽根共同募金

もくじ ホームページでもご覧いただけます

社協ふくしの祭典にお越しいただき
 ありがとうございました ……P1 社協通信 …… P3
 福祉教育“ふくし”を身近に感じてみよう♪…P2 情報コーナー …… P4

社会福祉協議会＝社協ってなに?

「社会福祉協議会」は、社会福祉法に基づき、全国の都道府県・市区町村に設置された民間の福祉団体(社会福祉法人)です。大野城市には1972年に設立され、今年で法人化50周年を迎えました。皆さまからの寄附などにささえられ、地域の福祉課題に取り組んでいます。

大野城市社会福祉協議会

〒816-0934 大野城市曙町2-3-2(総合福祉センター内)

■事務局 ☎572-7700(平日8:30～17:00)

■介護サービスステーション ☎589-5533(平日8:30～17:00)

心配ごと相談 弁護士による 無料法律相談	毎月第1・4火曜日	10:00～12:00・13:00～15:00
	毎月第2・3火曜日	10:00～12:00
電話法律相談	毎月第2木曜日	10:00～12:00
		☎501-7830

☎572-7700 ※事前予約優先

“ふくし”を身近に感じてみよう♪

みなさんは、「ふくし」と聞いてどのようなイメージを持ちますか？
「みんなで支え合うこと?」「高齢者や障がいのある人に優しくすること?」
「ボランティア活動すること?」…そう、それも「ふくし」の一つです。
今回は、障がいのある方やボランティアさんと社会福祉協議会が
一緒に取り組んでいる、福祉教育の一部をご紹介します。

パラスポーツを体験しよう!

選手と一緒に車いすバスケット!

Q.車いすバスケットを始めたきっかけは?

ライジングゼファーフクオカWheel chair 福澤さん

入院中に、北京パラリンピックの車いすバスケットボールの映像をみたことがきっかけではじめました。障がいがあっても、バスケットボールを楽しむことができるということを知ってもらいたいです。

子どもたちの感想

障がいがあっても活躍している姿、かっこいいなあと思いました。

公民館の福祉活動を聞いてみよう!

広々とした公民館で親子あそび

Q.公民館の福祉活動をおしえて!

福祉委員 藤さん 民生委員 森さん

子育てサロンや高齢者ミニデイを公民館で行っています。このような活動を通して、地域の人と人がつながりを深め、助け合っているようにしています。

子どもたちの感想

身近な公民館でいろいろなボランティア活動をしていて、すごいなあと思いました。大きくなったら手伝います!

おおのじょうボランティアセンター オンライン見学・インタビュー

ボランティアに大切なのは...

Q.ボランティア活動をしてよかったと思うことは?

学習支援ボランティア 吉村さん

ボランティア活動をとおして、子どもたちや年上の方とふれ合うことで、いろいろな考えを吸収することができて、とても楽しく過ごしています!

子どもたちの感想

ボランティアセンターではいろいろな活動をしている人がいることを初めて知りました。

福祉教育では、交流や体験をとおして、今まで気が付かなかったことを知り、さまざまな人と出会うことができます!
普段は気にしない周りの人のことを思い、身近な生活の中にあるふくしに目を向けてもらいたいと思っています。

社会福祉協議会では「認知症の方との関わり」「車いすの使い方」「ボランティア活動のいろは」など福祉・ボランティアをテーマにした出前講座を無料で行っています。オンライン開催も可能です。学校の授業はもちろん、会社の社内研修として“ふくし”を身近に感じてみませんか?お気軽にご相談ください。詳細はホームページからもご覧いただけます。

お問い合わせ 大野城市社会福祉協議会 地域課 ☎092-572-7700 ✉shakyo@onojo-vc.jp

会長あいさつ

いつも大野城市社会福祉協議会の事業にご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。10月には社会福祉協議会法人化50周年記念事業を無事終えることができました。当日はたくさんの方にお越しいただき、これまで多くの方に支えられてきたことを改めて実感いたしました。これからの10年後、20年後も、地域福祉活動等で“いろんな人を支えている人”を支えていく社協の姿勢と感謝の気持ちを常に持ち、地域福祉の推進に邁進してまいります。



大野城市社会福祉協議会
とり まさとし
会長 鳥居 正敏

プレゼントクイズ

問題 福祉食事サービスでは何をお届けして見守りを行っているでしょう?

ヒント 今月号の中にヒントがあるから探してみね!

応募方法 ①クイズの答え②住所③氏名④年齢⑤ペンネーム⑥お気に入りのコーナー⑦社協だよりのご感想をご記入の上、はがきかGoogleフォームでお寄せください。抽選で3名様に、相馬のきゅうり漬と天龍堂のかりんとうの引換券をプレゼントします。応募の際、最近のちょっとした話、うれしかったことなどの話を添えていただくと嬉しいです。(100字程度)ほかほかひろばやTwitterに掲載させていただきます♪

【応募締切】
令和4年11月30日(当日消印有効)
当選は発送をもって代えさせていただきます。

【住所】
〒816-0934大野城市曙町2-3-2
大野城市社会福祉協議会
「プレゼントクイズ」係

GoogleフォームQRコード➡

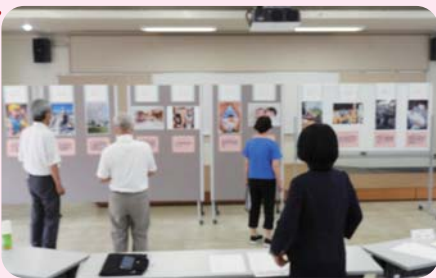


いただいたご意見・ご感想

- 今までは、募金ってどこに使われるのだろうと、募金をためらった時もありましたが、大野城市で集まった募金の73%が大野城市の福祉活動に使われていることを知り、これからは安心して募金できそうです。(40代)
- 「栄養満点レシピ」は手軽に作れてしかも美味しいレシピです。レバー料理は貧血気味の妻につくりました。(40代)
- 社会福祉協議会で常時、ペットボトルキャップ、プルタブ、ベルマークなどを集めていたと思うんですが、常に「ふくしんぼ」などお便りに募集掲載してほしいです。(30代)

4ページ目左下に掲載しました。
貴重なご意見ありがとうございました。

赤い羽根共同募金 フォトコンテスト結果発表 ～たくさんのご応募ありがとうございました～



最優秀賞 石川 裕子さん
『大好きな君』

作品のコメント

優しい表情で見つめる君に母は「大きくなったなあ」逞しさを感じます。

令和4年度は、初めての取り組みとして、フォトコンテストを行いました。作品テーマは【感謝】。心温まる作品が集まりました。厳正な審査を行った結果、最優秀賞1点・優秀賞2点・佳作3点の合計6点の作品が選ばれました。ご応募いただいた作品は、大野城市支会の赤い羽根共同募金運動の広報などに活用させていただきます。今回は、最優秀賞と優秀賞の作品をご紹介します。



優秀賞 廣渡 綾香さん
『うまれてきてくれてありがとう…♡』



優秀賞 中村 有貴子さん
『いつもありがとう』

4コマまんがが ふーちゃん

第11話 ふーちゃんの好きなフェス



社協のおしごと図鑑

社協の職員はいつも何をしているの？
子どもたちにもわかりやすいようご紹介いたします！



福祉食事サービスとは、高齢や障がいなどでお食事を作ることができない方や買い物に行くことができない方にお弁当をお届けし、利用者の皆さんの見守りをするおしごとです。
(市受託事業)



No. 03

「福祉食事サービス」のおしごと

職員にインタビュー

事務所では、利用者の皆さんの大切なお弁当を間違いなくお届けできるよう数の管理をしています。また、配食スタッフから利用者さんの体調が悪そうなど、いつもと違う様子の報告があったときには、ご家族などに連絡もしています。利用者さんやご家族から「元氣になりました」など連絡をいただくとうれしい気持ちになります。

配食スタッフにインタビュー

昼夕365日、5名の配食スタッフでお弁当をお届けしています。お弁当をお渡しするときに顔を見て、話をして変わりがないか確認しています。体調が悪い、あやしい人が来ていたなど、短い会話の中から感じ取れたことを事務所に伝えます。急ぐ場合には救急車の対応をすることもあります。大雨や大雪など悪天候で大変なときもありますが、利用者の皆さんとお話をしたり、喜んでくれる顔をみたり、毎日楽しくおしごとをしています。



QRコードの使い方

「ふくしんぼ」各記事の「QRコード」(右の四角い模様)をスマートフォンで読み取ると、ホームページでさらに詳しい情報や社協のサービス事業、最新情報を見ることができます。



社協ホームページ
QRコード



iPhoneの場合

「カメラ」を起動しQRコードにかざしてください。

Androidの場合

QRコードアプリをインストール→アプリを起動→QRコードにカメラをかざしてください。



Twitter
毎日更新中!

— Twitter@onjFuchan —



